

帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業

<北区における課題>

- ・日本語指導を必要とする児童・生徒の増加
- ・日本語指導に当たる教員・指導員の資質・能力の向上
- ・日本語指導に当たる指導員等の人材確保
- ・「特別の教育課程」のカリキュラム構築

取組

① 学校間の連携を軸にした支援体制の構築

- ・担当教諭連絡会（年3回）
- ・運営委員会（年2回）

② 「特別の教育課程」による日本語指導の実施

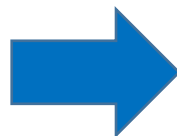
- ・区主催の研修会（年3回）
- ・教育課程の編成と実施についての説明会

③ 日本語適応指導員の派遣の充実

- ・小学校第1、2学年への在籍校への随時派遣
- ・通級指導学級設置校への派遣
- ・特別支援学級在籍の外国人児童には通年派遣（1年間）

④ 学校における指導体制の構築

- ・日本語指導に当たる教員・指導員の資質・能力の向上を図るための研修実施。



成果

① 北区設置校及び加配校で連携・協力した支援体制の構築及び指導・支援の質の向上

② 教員及び指導員の役割を明確にした個別指導計画の作成及び退室の促進

③ 母語での指導や個別指導を充実することで、学校への早期の適応、日本語力の早期習得

④ 外国にルーツを持つ児童・生徒の受け入れや指導体制を構築